

羅針盤 (進路便り)

京都市立梅津中学校
第16号
R6. 11. 29

志願者状況

10月三者懇談時に進路希望調査を提出してもらいました。同時に京都府全域の中学3年生の希望を調査していてそれを集計したものを配布します。自分の志望校にどれだけの希望者がいるのか確認しておきましょう。

ただし、この資料は府内全域の中学3年生が見ている資料です。「自分の志望する学校に希望者が多いから変更しようかなあ」、「希望者が少ないからこの学校にしようかなあ」といった考えを持つ人もいるかもしれませんが、そんな考え方を今同時に他中学の生徒もしています。

ところが今回の進路希望はお家の人や担任の先生と相談し、自分で確固たる思いで決めた希望先です。この情報を元に、一時の感情だけで進路先を変更することはやめておきましょう。もちろんこれを見て、悩んだり、不安になったりしてしまう事はあると思います。そんな時はお家の人や担任の先生に相談するようにしましょう。進路希望(受験校)の決定は12月懇談(約3週間後)の時です。定期テストも終わり、自分の成績を見るまでは落ち着かないかもしれませんが限られた時間を有効に活用しましょう。

◎進路希望状況について

配付した資料について少し解説をしておきます。

京都府内には来年3月に **21,522人**の卒業生予定者(現在の中学3年生)がいます。その中で **11月10日**時点で高等学校に進学を希望する生徒が **21,248人**。現時点での第一希望として京都府公立高校進学を考えている生徒が全日制 **11,239人 (52.2%)**、定時制 **396人 (1.8%)** います。この資料からはさまざまな憶測ができますが自分勝手な想像(特にマイナス面で捉える人が多いと思いますが)をしたところで、その想像から確かな答えを導き出す事はできません。これをもとに色々な情報が交錯するとは思いますが、不確かな情報に惑わされないようにしましょう。

☆願書を書いてみよう(練習)

来週の火曜に願書(公立中期選抜のコピーを使って)の練習書きをしてもらいます。私学入試や大学入試でもWeb出願の機会が増えており、文字を書く機会が減ってはいます。しかし氏名、生年月日、住所、保護者名等は楷書で正確に書けるようにしておきましょう。特に願書は人物よりも先に高校の先生に見ていただく書類になります。書いた文字によって相手に与える印象が変わってきます。日頃から丁寧な文字を書くように心掛けましょう。

(※実際の願書(Web願書含む)は12月の懇談以降に準備に掛かります。)

次号の羅針盤でお伝えします。

併せて、面接練習も年明けから始まります。教室に置いてある過去問には目を通していますか。定期テストが終わり、一息つきたい時期ではあるかもしれませんが、受験(受検)への準備に取り掛かりましょう。義務教育の期間もあとわずかです。自らの進路を切り拓くため、自分で行動するようにしてみましょう。もちろん分からない事は、先生に相談してくださいね。

★WEB 入力 12月1日開始！！

明後日（12月1日（日））より私立高校で『出願情報の入力』が可能になります。前回の懇談会で希望した学校のサイトにアクセスしてみてください。

① 「マイページ作成」・・・既に説明会等に参加している場合は作成済みのはずです。

② 「出願情報入力」

入力だけでは受験確定ではありません、一度お試しで入力してみてください。

12月懇談で受験校決定後に受験方法や学科、コース、受験日を正しく入力し「申込内容確認書」を印刷して中学校へ提出して頂きます。（年内中）

③ 「入学検定料の支払い」・・・年明け、1月7日から支払い可能となります。（支払後 WEB での出願は完了となり、高校側に情報がすべて送られてしまいます。）支払後は入力内容の変更が出来ません。②の内容を正確にしておく必要があります。